



# OLIVE ニュース 3月 2018

月刊紙

4月の予定 2日避難訓練 5日 給食会議 7日入所式・皆勤賞



愛篤福祉会は新年度に新たな利用者六名を迎える予定です。大半の方が支援学校を卒業して初めて福祉事業所を利用します。新利用者が早く馴染めるよう、数ある事業所の中から選んでいただけた気持ちに答えられるよう業務にあたりたいと思います。

今年の冬は何度か雪に見舞われ水道管も凍結する厳しさでしたが今月になってから急に春めいて桜前線はどんどん北上しています。今年度は社会福祉法人を取り巻く仕組みが大きく変わりました。各事業所の人事も刷新し組織としての責務、職員個人としての責務をもとに支援に当たってまいりました。

年度末に寄せて

## 静修苑 春の行事です

静修苑は三月に入って利用者の皆さんが作った雛人形を玄関前に飾ったり、つるし雛を飾って華やかな雰囲気です。

今月は95歳を迎える利用者の誕生会があり、ご長寿の秘訣やご本人が大好きな「だんな様」を歌いお祝いしました。



## 第五回 理事会 3月30日（金）開催

### 主な議題

新年度 各事業所事業計画

〃 収支予算

〃 組織体制

法人本部 中期計画

いずれも承認されました。

## ありがとうございました

工房 阿列布の就労班では市内の幼稚園に週に2回お届けするお仕事をいただいていた。この春、その園がこども園に生まれ変わり給食のお届けを終える事になりました。

震災後すぐ給食のご依頼を受け約7年。長い間、ご指名いただき誠にありがとうございました。

（管理者：佐藤央庸）



## 寄付、物品寄贈の皆様

平沢 眞寿美様 林 信様 木立 竹治様 栗原 淳子様 大竹 美智子様 福島県火災共済協同組合様  
(有) 協進商事様 (順不同) ありがとうございました